



福岡市育成会だより

第172号

発行所 社会福祉法人 福岡市手をつなぐ育成会
〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目3-9 福岡市市民福祉プラザ4階
TEL. 092-713-1480

この会報は、
共同募金の配分を
受けて作成した
ものです。



ありがとうございました

新年に思うこと

福岡市手をつなぐ育成会

理事長 花田敏秀

新年明けましておめでとうございます。今号は「新年の抱負」ということになっています。のちほど各事業所管理者が新年の抱負を述べさせていただきますが、その前に年頭にあたってふさわしくないテーマかもしれないですが、正月休みに読んでいただければいいと思います。小田透訳「福祉国家」という最近出版された本がありますので少しレビューさせていただきます。この本では福祉の考えや施策が起ってきた背景、その発展、現在の状況が書かれ、なぜかとも福祉は一部の人たちから標的にされて来たかが書かれています。その攻撃にさらされながらもアメリカを始めおよそ先進国と言われる国で濃淡の違いはあれども福祉施策がない国がないのはなぜなのかを解き明かしています。詳しくは本を読んでいただきたいのですが、一言でいえば民主主義国家(普通選挙)で選ばれた人が政府を構成するという制度)を護るための保険としての機能を持つているからです。(年金、医療、労災、雇用、介護、福祉)の機能が私たちの国からなくなったと想像したら、国民のほとんどの人が明日からでも困ることになります。国民のほとんどが福祉の恩恵を何らかの形で受けています。ですから民主主義・資本主義・自由主義を護るために福祉があるというのが本質だと著者は述べています。アメリカの前大統領で新自由主義者のトランプ氏でさえ、新型コロナ対策として、失業給付の上乗せ等の多額の給付金を国民に配布しています。

この本は福祉を擁護するというよりもその機能や本質を書いているのです。詳しくは是非読んでいただきたいと思っています。昨今、無差別殺人事件が頻発しています。何年か前には「津久井やまゆり園事件」という知的障がい者を多数殺傷する事件もありました。これらの事件に共通するのは他罰的な、他者への一方的憎悪です。「障害を持つのが悪い」「幸せそうにしてるのが悪い」「そこで働いていたのが悪い」「果てはその場にいたのが悪い」。どうしてこのような理不尽な感情がわいてくるのか、他者への激しい憎悪がわいてくるのか、これまでにない理解しがたい異常な社会風潮であるのは間違いないところだと思います。それぞれの事件には背景があるでしょうが共通しているのは加害者が死刑を望んでいるという確信犯であること、裕福そうに見える人、人生や社会に絶望していることです。文化的な背景もあるのですが、実は日本は自殺者が多い国でも知られていません。しかし最近、自責的な自殺者は減少傾向にあるのですが、反対にこうした他責的な犯罪が増えています。頻回にカスマーハラスメントを起こす人も増えていきます。いろいろな要因があるのでしようが、新自由主義の影響もその一因だと私は思います。「自由競争で勝てないのは本人の責任であり、その苦境を税金で救うのはお門違いだ」と新自由主義者は主張します。だから福祉は怠惰な人を作るだけの税金の無駄遣いで、できるだけ少な

くあるいはなくした方が良くいと結論付けます。本当にそうでしょうか、富める人、自由競争の勝利者がそのまま勝利者でいられるのは実は民主主義・資本主義・自由主義を護ってきた福祉のおかげなのです。だいたい福祉をなくして、治安が悪くなれば警察官や刑務官を増やさざるを得ず、結局多額の税金がいることになりま。人々がたとえゆるくではあっても、連帯して社会を構成していくためには福祉という保険を手放さない方がよいのではないかと先ほど紹介した本を読んでより強く思ったところです。

さて、紙幅がなくなりました。今年の抱負を述べさせていただきます。昨年アクションプラン2030を発表しました。不十分なところがたくさんあるのですが、このプランの実行を確実に進めていきたいと思います。

法人理念を改めて紹介します。1、当事者・家族の願いを大事にして、職員を含む関係者一人ひとりを大切にしたい運営に努めます。2、人生の主人公として、障がいのある人がその人なりの生き方や生きがいを作り尊厳を持った暮らしができるよう支援します。3、障がい者団体を始め他の機関との連携を図り、地域に開かれた取り組みを行います。4、新しい道を切り開いていくために学ぶ機会を大切にします。

本年もご指導、ご協力よろしくお願ひします。



施設からの報告

福岡ひまわりの里

施設長 石井 美紀

新年あけましておめでとございます。

一昨年から続く新型コロナウイルスの影響は、昨年も団体で行う活動や行事など中止や延期せざるを得ない事態になってしまいました。しかし、感染予防対策の徹底(検温、手洗い、手指消毒、マスク着用)や支援時の感染拡大予防対策(使い捨て手袋・エプロンの使用)を行いながら、活動の見直しを行っていききました。利用者全員がマスク着用については、障がい特性や活動中常に着用することが困難な方もいますので、外出の時や男女合同で活動する時等ルールを決めて定着を図りました。今では、手指の消毒や外出時のマスク着用は支援員の声掛けで多くの利用者がスムーズに行えるようになりました。継続は力なり



忘年会の様子

です。今後でも感染拡大予防に力を入れながら支援を実施します。日中活動では、自立活動班、健康維持班、

館内活動班を実施していましたが、2年前の新型コロナウイルスの影響から、3密を避けた活動の見直しを行いました。小グループでの活動を中心に、活動場所も作業室から娯楽室まで数か所に分けた活動場所を提供しています。また、館内での活動が中心になりますので、館内歩行や散歩、機能回復訓練等運動も随時取り入れています。日課の変更として、食事場所の見直しも行い、男性・女性別れての食事提供を実施しています。今後も感染予防と感染拡大防止の両方に最善の注意を図りながら、活動範囲を少しずつ広げていきたいと考えています。

余暇支援については、福岡市の感染状況や能古島の観光客の状態を見極めながらドライブや散歩、買い物などを行いました。能古島の探索では、今まではあまり行かなかつた公園や海辺にも出かけ、利用者のリフレッシュとともに運動にもつながっています。クラブ活動では講師の方をお迎えしての活動はできませんでしたが、福岡市障がい児・者美術展「コアサイドアート」に作品を応募し、1名の方が入賞されました。引き続き創作活動を行いながら作品作りに取り組んでいきます。

保護者会や地域の方々とはふれあいが行っているイベント等も規模の縮小や中止等でコロナ禍前の活動とはなりません



能古島からの初日の出

でした。そこで、イベントの縮小や代替レクリエーション等を企画し実施しました。2年前は感染予防をしながら取り組みは戸惑いも大きかったですが、昨年は感染予防対策を行いながらもいつものイベントや行事に近づけるように工夫しながら実施しました。全体での活動や来訪者をお迎えしてのイベントができませんことは寂しく思いますが、今後まずはできるところから少しずつ見直しを行いながら取り組んでいきたいと考えています。

現在変異株のオミクロン株が急速に感染拡大しており、まだまだ「今までの当たり前な日常」には戻りませんが、利用者が安心・安全に生活できるように支援してまいります。今年もどうぞよろしくお願いたします。



ひまわり園

施設長 水城 淳一郎

新年明けましておめでとございます。

昨年も新型コロナウイルスの影響で、ひまわり園での日課や行事の縮小を強いられた一年でしたが、利用者みなさんは、

マスク着用、検温、健康チェック、手指消毒など、以前に比べるとスムーズに取り組めるようになりました。今年も徹底して感染防止の取り組みを継続していきます。加えて、利用者みなさんがより安心して活動できるよう、感染症・防災対策、事業継続計画(BCP)策定についても法人と連携し取り組んでまいります。

ひまわり園では、生活介護、就労移行、就労継続B型の事業を行っていますが、利用者の活動はものづくり、生産活動が中心です。パン、焼き菓子、手芸品、陶芸品、木工品を中心に製造、販売をしています。また、市役所地下の星の広場でカフェを営業しています。コロナ禍で販売会がなく売上げ減ですが、利用者の工賃確保のため、みなさまから愛される商品を開発し、販路開拓も実施していきたいと思っております。また、箱折などの簡易作業や、お借りしている畑での除草、苗植え、収穫などにも適宜取り組み、変化があり、リフレッシュできる作業活動も取り入れていきます。

令和2年度から、3密を避けるため、利用者みなさん集まっつの全体会が実施できていませんし、保護者会や地域の方々への施設貸し出し等も行えていません。式典行事等がスムーズにできないことは残念ですが、工夫をしながら全体会などの在り方も検討していきたいと思っております。

阿古女祭、感謝デイ等のひまわり園でのイベントは、規模を縮小し、参加者は利用者の方に限定しました。自分たちが作った商品が、お客様に購入いただけることは利



「障がい者週間記念の集い」への参加

利用者のみなさんの意欲向上には欠かせませんので、利用者の方々の日々の取り組みがみなさんに評価していただけるよう、イベント等も検討していきます。

余暇支援は、規模を縮小しながら、文化的余暇、体育的余暇、休日余暇支援が（緊急事態宣言中を除き）実施できました。文化的余暇の「創作」は福岡市障がい児・者美術展「コアサイドアート」出展、体育的余暇の「エアロビクス」は「福岡市障がい者週間記念の集い」ステージコーナーに出演でき、利用者の励みとなりました。今後もしも取り組みが発表できる機会を増やしていければと思っています。

ひまわり園に併設する居宅介護事業所「ライフサポートをつなぐ」につきましては、職員確保、育成を強化しながら、感染症防止を徹底し、利用者ニーズに沿った支援を行ってまいります。

利用者の方々がより豊かな活動ができるよう、ひまわり園職員一丸となって取り組みます。本年も引き続きご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ひまわりパーク六本松

施設長 今林 映一

ひまわりパーク六本松は開所10年目を迎えた昨年に事業所移転という大きな変化がありました。当事業所はアート活動を希望する利用者が増えてきたため、事業所を広げ、活動しやすい環境にしたいと考えていました。また窓が少なくコロナ禍においては換気の面での不安がありましたので、慣れ親しんだ六本松から桜坂へと思いついて移転を決めました。利用者がバス停や地下鉄駅の変更により生じる不安のないよう職員が何度も同行し、通う練習を重ねました。保護者の皆様にもご協力をいただいたことを深く感謝申し上げます。

桜坂は静かで利便性もよい地域で、事業所も以前より40%広くなり、定員も10名増え40名となりました。両サイドには窓が並び大変明るくなりました。窓から十分な陽射しと風通しを確保することが可能になり換気も優れ、感染防止にも期待ができるようになりました。何より広くなっ



新しい事業所での作業風景①

たことで移動がしやすく、ゆつたりとそれぞれの作業活動ができるようになりました。設備面でもトイレやシン



新しい事業所での作業風景②

クを増やすことで待ち時間を減らし快適に利用することができるようになりました。広くなったことを活かして、

地域の方々の会合等にもお役に立てればと思っております。六本松から引き続き、地域清掃も始めました。隣の高齢者施設の方々とも良好なお付き合いが始まっています。徐々につながりが増やし、地域に貢献できる事業所としての役割を担っていきたいと思っています。

このような素晴らしい環境の中で新年の抱負を語れることを嬉しく思います。当事業所では簡易作業とアート活動を行っており、利用者様はどちらの作業にもバランスよく取り組んでいます。簡易作業では難易度の高いものもありますが、作業工程を分解し個々のスキルに応じた作業の流れを組み立てています。アート活動では主催の展覧会の開催や公募展に積極的に応募することで高い評価を得ています。福岡県のアートレンタル事業にも登録された利用者様が多数おり、メディアからの取材にも多々応えている状況です。ゆつたりとした環境も整い、より創造性に富んだ作品が生まれることと期待が持たれます。福岡市植物園にもより近くなり、恒例になっている植

物園温室ギャラリーでの展覧会のほかにも新たな交流が生まれつつあります。コロナ禍にはありますが、利用者の伸び伸びとした活動を広げ障がい者アートの魅力を積極的に発信していきます。引き続き皆様の温かいご支援を賜りたいと思っております。どうぞ今年もよろしくお願いいたします。

ひまわりパーク上牟田

施設長 吉富 孝史

新年あけましておめでとうございます。常日頃より当事業所の運営についてご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。今年の年初は天気の良い日も多く、自然と気持ちも晴れ晴れと過ごすことが出来ました。

さて、新年の抱負ですが、去年は雑談・相談の「ざっそう」に始まり、3つの配り「目配り・気配り・心配り」へと発展したチームアプローチ支援を展開したいと思えます。という計を立てましたが、これに関しては今後も継続した取り組みが必要である重要性を再認識・確認した次第です。では、今年の「抱負」というと事業所に関係して頂いている皆様各位の「自己実現」が沢山実る年にできたらいいなと思います。

「自己実現」。目標を設定してそれに向かって日々取り組む。普段、サービスを提供させて頂いている対象者の方々へ使用することが多い用語ではありますが果たして自身はどうなのか。

ネット検索するなかで、「SMART」な目標設定を行い、より実現可能なものにしてはどうか。という記事がありましたので紹介させていただきます。

「SMART」とは「Specific(具体的な)」「Measurable(測定可能な)」「Achievable(達成可能な)」「Relevant(適切なものか)」「Time Bound(期限付き)」「SMART」といって5つの英単語の頭文字です。

では私の目標の一つを具体的に挙げさせていただきます。「6月(T)の健康診断(R)までに朝食のご飯をフルーツ(M)に変えて(S)3kg痩せるぞ(A)」。どうでしょうか。

目標が日常とは逸していたり、多すぎたり、抽象的だったりすると、やり抜く意識や意欲の継続が難しくなります。また、達成できる可能性が低くなったり、



余暇活動の様子

達成できたのかどうかもあやふやになったりします。最初は、自分が出来ることに着

目した「SMART」な目標設定を行い、是非「自己実現の有言実行型」になれるようにしたいと思います。

年初の「地域初歩き」の事業所のイベント時に「自己実現」したいこと等を頭に思い浮かべて下さい。とお伝えして写真撮影しました。そして、事業所に帰ってからその想いを紙に記入しました。さあ、はじめの一步です。

最後になりますが、より多くの「笑顔」のために一層のサービスの質の向上に向け、取り組んで参りますのでよろしくお願いたします。

令和3年度 福岡市 福祉のまちづくり推進大会にて 表彰されました

◎市長表彰

- 権藤 久美 様
- 三角 恵子 様
- 向井 公平 様
- 北畠 浩一 様
- 副島由美子 様

◎市長感謝状

- 廣松 博子 様

◎社協感謝状

- 田中 春子 様
- 八尋 悦子 様
- 廣松 博子 様
- 堀池 洋子 様

表彰おめでとうございます。

寄稿

令和3年度開催を予定していましたが「第60回九州地区手をつなぐ育成会大分県大会」は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため集合形式で開催することができませんでした。そのため、開催に替えて記念誌を発行しました。この記念誌に、福岡市育成会から本人発表としてひまわりパーク上牟田の山崎順子さんが寄稿しましたので紹介いたします。

「喜びます」 山崎 順子

私はグループホームで暮らしています。コロナの中、前のように実家に帰ることができなくなっていました。

前は週に一回実家に帰り、二泊三日泊まりグループホームへ帰っていました。

いまは二週間に一回、実家に帰って空気の入れかえや部屋の掃除をしてグループホームに帰っています。グループホームでも休みの日は、部屋に掃除機をかけて掃除しています。

休みの日は出かけることがあまりできないので、グループホームにいてもすることがあまりありません。

最近はお針で編みものの練習をしています。施設長が仕事場に来たときに作品展の話をしたので、編みものが上手になれば作品展に出したいと思っています。

昔、18歳の時に編みものでマフラーと

毛糸の帽子を作りました。作った時は時間はかかりましたが、最後まで作りあげてうれしかったです。

かぎ編みが上手にできれば、モチーフをつなぎあわせて、モチーフバックや巾着、ブックカバー、コースター、財布入れとか、いろいろ作りたいです。

その頃、行っていた施設でミシン班があつて、ミシンでエプロンやしほり袋、髪を結ぶシュシュとかいろいろ作りました。いろいろ作ったのでとても楽しかったです。

今ミシンはないけれど、またいろいろ作れるのと思っています。

仕事ですが、毎日、朝5時過ぎに起きてご飯を食べて、バスと地下鉄を使って天神まで出勤しています。

仕事は7時半から12時まで、天神中央公園のゴミ拾いやトイレ清掃などをしてます。

公園利用者に気持ちよく使ってもらえるように頑張っています。

夏になり暑くなるので大変ですが、グループホームで楽しくできるようないろいろとやってみたいと思っています。



「見守り」と「気づき」で障がい者の消費者トラブルを防ごう

障がい者のネット通販 周りの人も見守って

- インターネット通販のトラブルが障がい者にも起きています。目立つ大きな文字で書かれている部分だけでなく、表示を隅々まで確認することなど、家族や周りの人はインターネット通販を利用する際の注意点を本人としっかり話し合っておきましょう。
- 家族や周りの人が問題に気付くことが、障がい者の消費者トラブルを防いだり、早期解決したりするために大切です。日頃から本人とコミュニケーションを取り、いつもと違った様子はないか、不審な商品や請求書はないかなど、気を配りましょう。
- 繰り返し同様のトラブルに遭うこともあるため、継続して見守ることが必要です。
- 困ったことがあれば、すぐにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。本人だけで相談するのが難しい場合は、家族や周りの人が付き添いましょう。



一方的に送りつけられた商品の代金は支払い不要!

- 特定商取引法が改正され、注文や契約をしていないにもかかわらず、一方的に送りつけられた商品は、直ちに処分することができるようになりました。
- 一方的に商品を送りつけられても、お金を支払う必要はありません。商品を開封・処分しても支払いは不要です。
- 贈答品などの可能性もあります。まずは家族などに心当たりがないか確認しましょう。また、注文したことを忘れていないか思い返してみましょう。
- お金を支払ってしまっても取り戻せる場合があります。すぐにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。



福岡市消費生活センター相談コーナー TEL: 092-781-0999

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-5-1 あいれふ7階

月曜日～金曜日(祝休日を除く) 9時～17時 ※来所による相談は予約制です

第2・4土曜日(祝日を除く) 10時～16時 (電話相談のみ)

インターネット消費生活相談

福岡市消費生活

検索

**「認定」こども園から
学び取れること**

福岡市手をつなぐ育成会保護者会
会長 下山 いわ子

**多様な社会と
大切にしたい
子どもの育ち**

博多ピノキオこども園
統括園長 松尾 正次郎

『認定こども園』を知っていますか？

認定こども園は、福岡市内でも保育施設312か所中8か所しかありません。(参考資料 福岡市保育施設一覧(福岡市ホームページより引用 令和3年10月25日現在))

認定こども園は、保護者が働いている・いないに関わらず利用できます。ということは、途中で保護者が離職しても子どもの居場所を変えなくて良いです。預かり時間が長い等、地域の実情や保護者のニーズに応じて選択が可能となるよう多様なタイプがあります。ニーズに合わせた選択肢のある福祉サービスの可能性へつながるのではないのでしょうか。

このたび、認定こども園の「博多ピノキオこども園」の統括園長 松尾正次郎さんからお話を伺いました。

博多ピノキオ園では、認定こども園という新しいシステムを活用して、保育園と幼稚園の良いところを組み合わせて、障がいのある子どもや医療ケアの必要な子ども受け入れて、一人一人の子どもと保護者に、できるだけ寄り添いながら運営されています。

ただ、運用には柔軟性もあるようですが、課題もあるそうです。松尾さんは、課題克服に挑戦しながら「全ての子どもにより良い環境」を目指して邁進されています。

現代の子ども達に何を伝えたいのか。どのような育ちが必要となってくるのか。

様々な本を読むと「生きる力を育む」をいう言葉を以前よりよく目にします。今、子ども達に何かを教え込もうとするより、子ども達の生きる力を育むことを目指し、自ら学び、自ら考える力の育成を図ることが必要になってきました。このような動きの中で、就学前にはどのような環境が子どもにとつてよりよい環境なのでしょう。

乳幼児期、特に乳児期は全面的に大人の助けが必要です。しかし、自分では何もできないとおもわれるこの時期にも、自ら少しずつ学んでいき、自ら考えているのだと思っています。実際に、おむつが汚れていると、まず不快さを感じます。そして、それを替えてもらおうと自らの声で「ギャー」と泣いて訴えます。伝わらないとなると、より大きな声で訴えます。これは、本人が意識している訳ではないと思いますが、快、不快という感覚を自ら学び、それをどのようにすれば解消するのかを考え、自ら声を出すという行動を起こしているのだと考えています。その時、不快を感じる前にオムツを取り替えてしまったらすると、乳児が自ら声を出す前に解決してしまうのでしょうか。以前、保育士からこのような相談を受けたこ

とがあります。「1人の子のオムツを替えているとき、隣の子のオムツが汚れて泣いているのに替えてあげられない。子どもの為には、やっぱり保育士配置はもっと必要ですよね。」子どもの為を思っているようですが、私は、その保育者と時間をとって一緒に考えてみました。「養護の視点で考えると、生命の保持と情緒の安定を踏まえ、不安で泣いているのであれば抱きしめること、なだめることはとても大事です。どのように考えますか。」私は、不安で泣いているわけではなく、自分も不快だから替えてと訴えているようにも思います。教育的な視点から見ると「身近な人と気持ちを通じ合う」「次替えてあげるから待ってね」と「ちゃんと見てるよ」と心を通わせ伝えることも大事です。泣かせないようにすること、泣く前にしてあげることが子ども達の為なのでしょう。こんな場面が、各年齢、様々な活動の中でみられます。子どもの気持ちを理解すること、理解しようとするので、いろいろなことに気づかされます。

さて、2020年、教育改革では、「知識などの認知能力」から「アクティブラーニングや非認知能力」「考え、生み出す力」に重きをおいた学びになってきます。多くの子どもには本来、「自分で問題に挑戦し、解決する力」や「強くてしなやかな心」の可能性が備わっています。現代の核家族化が進む中で、子どもには結果が求められ、生きづらい世の中なのかもしれません。しかし、私たちは、乳幼児施設の特性と専門性を高めることで、子ども達が自らよりよく生きる術を身につけていけると思っています。

昨今、「非認知能力EQ」が注目されています。教育経済学の代表的な研究者に、2000年にノーベル経済学賞を受賞したジェームズ・ヘックマンさんがいます。2つの提唱をされています。ひとつは、子どもの教育に国が公共政策としてお金を使うなら、就学前の乳幼児期がとても効果的だということ。もうひとつは、幼少期に非認知的な能力を身につけておくことが、大人になってからの幸せや経済的な安定につながるということです。非認知的能力とは、例えば、目標に向かって頑張る力、他の人とうまく関わる力、感情をコントロールする力などです。子どものこのような育ちは特別な事ではありません。子どもが興味をもったことに取り組みさせる。「育てたい力や姿勢」を考える。豊かな環境を整える。文字や数の力は遊びながら育てることが大事です。自然の不思議さに気付



園庭での異年齢での活動の様子

き、興味、探求心を持って 豊かな環境を通して、葉っぱのカタチや数、大きさや重さを感じながら育ちます。

これからの時代、ますます少子高齢化が急速に進み、AIを活用した効率化が求められる、生産性の向上や多様性の時代となつてきます。様々な組み合わせや協力をもとに新たな価値を見出すソサエティ5.0の創造社会です。この時代を創っていくのは、紛れもなく私たちが今の子ども達です。私は、保育の奥深さを感じる中で、前記しているように乳幼児期の育ちを充実することで一人一人の個性が育まれると信じています。そして、この学びをもとに社会の中で活躍してくれることを信じています。

11月8日の日経新聞にこのような記事が掲載されていきました。「子どもを巡る状況は深刻さを増している。20年の出生率数は84万人で統計開始以降で最小となった。児童相談所が20年に対応した児童虐待の相談件数は20万5029件にもほり、初めて20万件を超えた。19年度版の国民生活基礎調査によると、18年の子どもの貧困率は13.5%で、ひとり親世帯は5割近くに達する。」このような状況を踏まえ、子どもの成長に応じて切れ目なく支援する司令塔とするために「こども庁」の創設が掲げられました。

多様な社会は様々な環境を生み出します。その環境にあわせ令和2年度当園は幼保連携型認定こども園へ移行しました。地域の子育て支援の強化や就労を問わない定員の確保、これからの教育及び保育の発信を積極的に行っていきます。また、定型発達ではない子どもや医療的ケア児等、子

認定こども園とは(引用：内閣府 認定こども園概要)

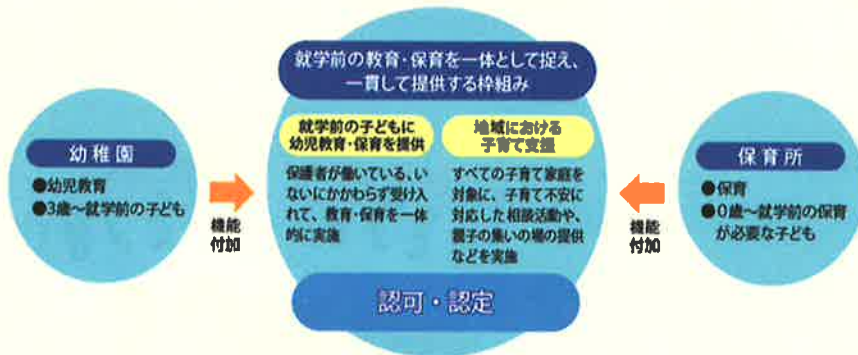
教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。以下の機能を備え、認定基準を満たす施設は、都道府県等から認定を受けることができます。

1

就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能
(保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、教育・保育を一体的に行う機能)

2

地域における子育て支援を行う機能
(すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能)



幼稚園(・幼児教育・3歳～就学前の子ども)と保育所(・保育・0歳～就学前の保育が必要な子ども)等に対し、上記の機能を付加し、認定基準を満たした施設は認定を受けることができます。

認定こども園には、地域の実情や保護者のニーズに応じて選択が可能となるよう多様なタイプがあります。なお、認定こども園の認定を受けても幼稚園や保育所等はその位置づけは失いません。

・幼保連携型

幼稚園の機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設として、認定こども園としての機能を果たすタイプ。

・幼稚園型

認可幼稚園が、保育が必要な子どものための保育時間を確保するなど、保育所的な機能を備えて認定こども園としての機能を果たすタイプ

・保育所型

認可保育所が、保育が必要な子ども以外の子どもも受け入れるなど、幼稚園的な機能を備えることで認定こども園としての機能を果たすタイプ

・地方裁量型

幼稚園・保育所いずれの認可もない地域の教育・保育施設が、認定こども園として必要な機能を果たすタイプ

どもの特性にも応じた受入れを行うため、看護師の配置も行っています。すべての子どもにとってより良い環境を。それが私たちの想いです。

社会福祉法人 正道会
博多ピノキオこども園
所在地：福岡市博多区上牟田1丁目7-11
電話番号：092-4333-1123



寄附・寄贈

(令和3年11月～令和4年1月)

■ 法人事務局

一般社団法人
生命保険協会 福岡協会 様

■ 福岡ひまわりの里

田中 春子 様

■ ひまわり園

姪浜校区社会福祉協議会 様

■ ひまわりパーク六本松

保護者会一同 様

■ 早良ひまわりハウス

ひまわり園保護者会 様
西本 幸三 様

ありがとうございました。
大切に使用させていただきます。



一般社団法人生命保険協会

福岡協会様より、昨年に引き続き多額のご寄附の贈呈がありました。

利用者支援に大切に使用させていただきます。



姪浜校区社会福祉協議会様より、クリスマスプレゼント(お子の詰め合わせ)をいただきました。ありがとうございました。



全国手をつなぐ育成会連合会発行
情報・交流誌「手をつなぐ」購読のご案内

機関紙「手をつなぐ」購読ご希望の皆さまは本会事務局までご連絡ください。

○年間購読料

一口 3,900円(送料別)

※送料は受け取り先や口数によって異なりますので、事務局までお問い合わせください。



知的障がい、発達障がい、ダウン症、てんかんのある方、ご家族に

病氣やケガが絶えない...
成人病や生活習慣病に備えたい...
他人の物を壊してしまった...
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある...

このようなお困り事に心当たりがある方に...

障がいのある方とご家族へ

みんなの **あんしん保険**

特別支援教育を必要とされている方へ

みんなの **こども傷害保険**

- 最高日額1万円
 - 個人賠償責任補償
 - 弁護士費用補償
 - 安心サポート
-
- 入院・通院を日額保障
 - 個人賠償責任補償
 - トラブルに巻き込まれた際、弁護士がサポート

詳しい資料のご請求・お問合せはこちら

● **ぜんち共済株式会社** 0120-322-150
関東財務局長(少額短期保険)第14号
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5 九段北325ビル4階
【2020年1月作成 19-TC06633】
平日9時～17時/土日・祝日・年末年始を除く
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)
株式会社グッド・サポート TEL:092-263-6771 FAX:092-263-6772